

イーストスプリング
U S 投資適格債ファンド・
為替ヘッジ付
(毎月決算型)
【愛称：U S A ボンド毎月】

追加型投信／海外／債券

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

「イーストスプリングU S 投資適格債ファンド・為替ヘッジ付 (毎月決算型)」は、主として米ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行ってまいりました。

なお、当ファンドは信託約款の規定に基づき、2025年8月25日をもちまして繰上償還いたしました。

ここに、その運用状況をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

<https://www.eastspring.co.jp/>

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

作成対象期間 2025年4月22日～2025年8月25日

第108期 2025年5月21日決算 第111期 2025年8月21日決算
第109期 2025年6月23日決算 第112期 2025年8月25日償還
第110期 2025年7月22日決算

日経新聞掲載名：U S A ボン月

第112期末(2025年8月25日)

償 還 価 額	8,496円32銭
純 資 産 総 額	77百万円
第108期～第112期	
騰 落 率	2.2%
分配金(税込み)合計	30円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順で閲覧、ダウンロードすることができます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

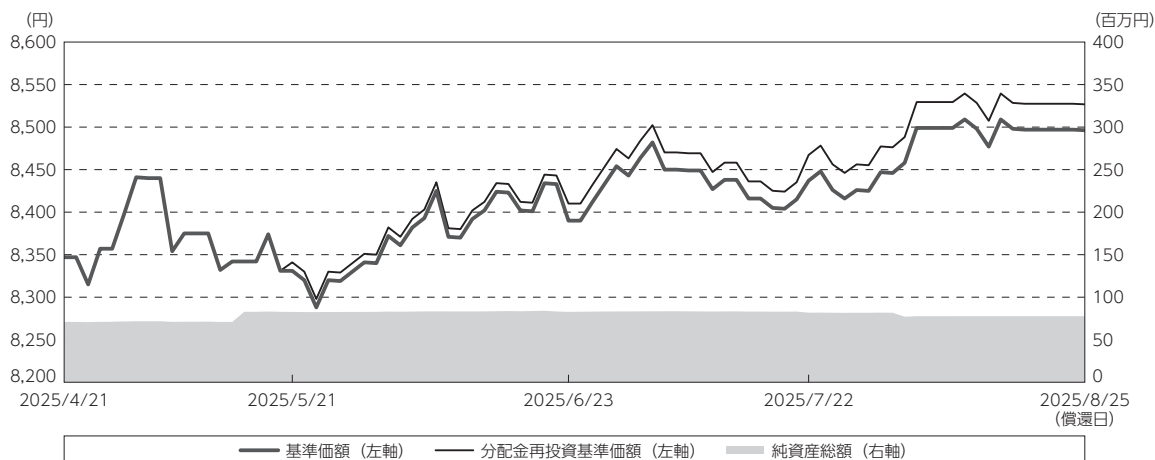
<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

ホームページにアクセス⇒「サイトマップ」を選択⇒ファンド情報の「償還ファンド」を選択⇒該当ファンドの「運用報告書を見る」を選択

運用経過

基準価額等の推移について

(2025年4月22日～2025年8月25日)



第 108 期 首：8,347円

第112期末(償還日)：8,496円32銭 (既払分配金(税込み)：30円)

騰 落 率： 2.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年4月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

- ・米国投資適格社債の価格が上昇(利回りは低下)したこと。

1 万口当たりの費用明細

(2025年4月22日～2025年8月25日)

項 目	第108期～第112期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	20	0.239	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(6)	(0.076)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(13)	(0.152)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.028	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(印 刷)	(2)	(0.028)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合 計	22	0.267	
作成期間の平均基準価額は、8,417円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

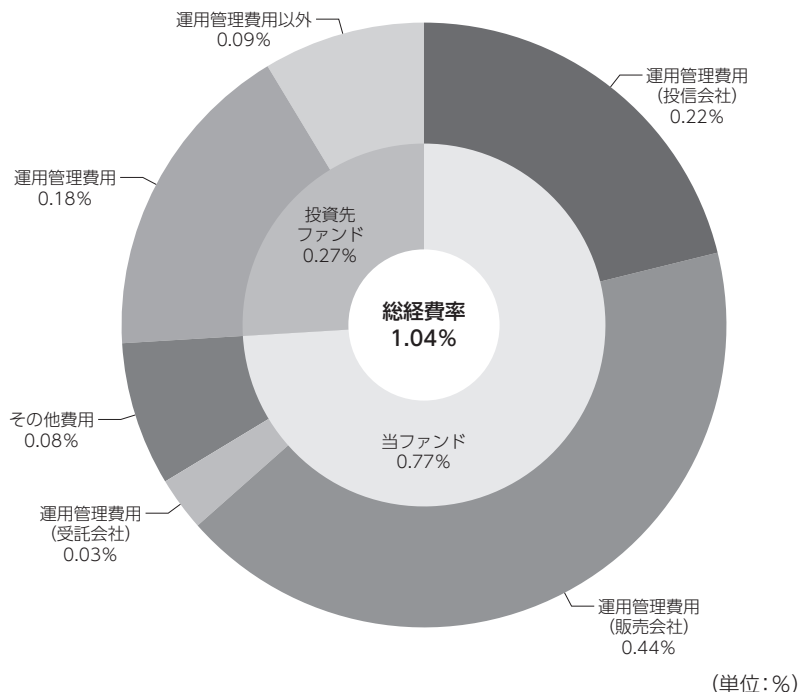
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



総経費率(①+②+③)	1.04
①当ファンドの費用の比率	0.77
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.18
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

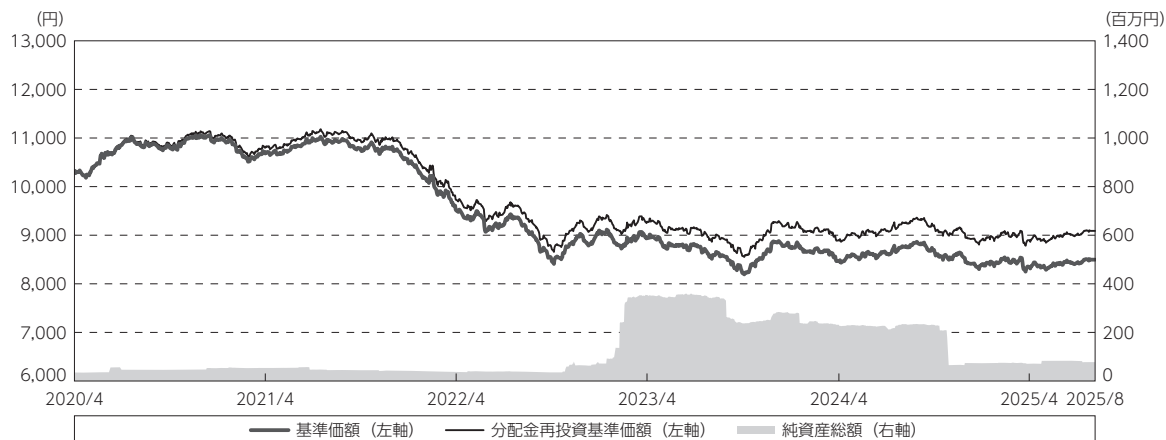
(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドでは、監査費用等がかかる場合がありますが、上記の「運用管理費用以外」には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について

(2020年4月21日～2025年8月25日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、2020年4月21日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年4月21日 決算日	2021年4月21日 決算日	2022年4月21日 決算日	2023年4月21日 決算日	2024年4月22日 決算日	2025年4月21日 決算日	2025年8月25日 償還日
基準価額 (円)	10,316	10,681	9,509	8,953	8,467	8,347	8,496.32
期間分配金合計(税込み) (円)	—	120	120	120	120	120	30
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.7	△ 10.0	△ 4.6	△ 4.1	△ 0.0	2.2
純資産総額 (百万円)	35	53	36	354	231	70	77

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、償還日の騰落率は償還日の直前の決算日との比較です。
 (注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

投資環境について

米国債券市場

当作成期、米国投資適格社債の価格は上昇（利回りは低下）しました。

期首から2025年4月末にかけて、米国債利回りは米国トランプ政権の関税政策をめぐる動向や国債入札不調などを背景とした乱高下から落ち着きを取り戻し低下しました。5月にはトランプ政権の減税案による財政悪化懸念や超長期ゾーンを中心とした需給悪化を背景に上昇しましたが、6月末にかけて政府高官らの発言などにより、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待が強まったことを背景に低下しました。その後、作成期末にかけては方向感に乏しく横ばい圏で推移しました。米国投資適格社債の対国債スプレッドは、米国トランプ政権の減税案の成立および米中両政府の貿易面での緊張が緩和するにつれ企業収益への悪影響が後退するとの期待感やFRBの利下げ期待の強まりなどを背景に、縮小しました。

国内債券市場

当作成期、日本国債の価格は下落（利回りは上昇）しました。2025年5月に超長期債の需給悪化などを背景に日本国債利回りは上昇し、7月にも日銀の金融政策をめぐる思惑から上昇しました。日銀は当作成期間中、政策金利を据え置きました。

ポートフォリオについて

イーストスプリングUS投資適格債ファンド・為替ヘッジ付（毎月決算型）

主要な投資対象の一つである「イーストスプリング・インベストメンツ - US インベストメント・グレード・ボンド・ファンド クラスJ」JDM (hedged)」（以下「USIGボンド・ファンド」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。なお、繰上償還の決定を受けて、2025年8月中旬以降、USIGボンド・ファンドと国内債券ファンドを全売却しました。

USIGボンド・ファンド

主として、米国の債券市場において発行されたBBB－相当以上の米ドル建ての投資適格債券に投資を行いました。原則として米ドル建ての資産について対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。銘柄別では、当作成期は、ヘルスケア会社、銀行などが発行する債券の保有がプラスとなった一方で、メディア会社、エネルギー会社などが発行する債券の保有はマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いました。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万円当たり、税込み)

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期
	2025年4月22日～ 2025年5月21日	2025年5月22日～ 2025年6月23日	2025年6月24日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月21日
当期分配金	10	10	10	—
(対基準価額比率)	0.120%	0.119%	0.118%	—%
当期の収益	10	10	10	—
当期の収益以外	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,113	2,133	2,150	2,179

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) —印は該当がないことを示しています。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドにつき一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

該当事項はありません。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券
信 託 期 間	2016年5月10日から2025年8月25日（当初、無期限）まで
運 用 方 針	主として、米ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ - US インベストメント・グレード・ボンド・ファンドクラス J」JDM (hedged)」の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
運 用 方 法	以下の投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分 配 方 針	原則として毎月21日（休業日の場合は翌営業日）

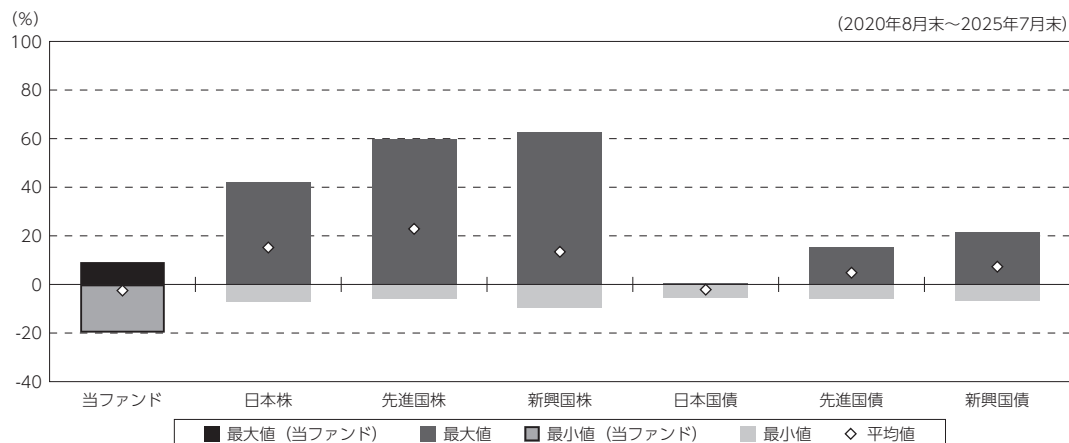
指数に関して

当ファンドの投資対象である「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」のベンチマーク（ICE BofA 国債インデックス（1－10年債））について

ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（以下「ICE Data」）及び／またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	9.2	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 19.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	△ 2.5	15.2	22.9	13.4	△ 2.1	4.8	7.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年8月から2025年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：配当込みTOPIX

先進国株：MSCI－KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA－BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

○組入上位ファンド

2025年8月25日現在、有価証券の組入れはございません。

純資産等

項 目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末(償還日)
	2025年5月21日	2025年6月23日	2025年7月22日	2025年8月21日	2025年8月25日
純 資 産 総 額	82,725,134円	82,759,127円	81,782,701円	77,706,721円	77,701,475円
受 益 権 総 口 数	99,294,741口	98,637,777口	96,931,883口	91,453,042口	91,453,042口
1万口当たり基準価額	8,331円	8,390円	8,437円	8,497円	8,496円32銭

(注) 当作成期間(第108期～第112期)中における追加設定元本額は15,400,634円、同解約元本額は8,921,765円です。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○配当込みTOPIX

配当込みTOPIXは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、配当込みTOPIXの指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社の知的財産です。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。